

かぜん

嘉膳

【意味】立派な料理。また、それを配した膳。

*信長記（1622）一上・義昭公ひそかに南都を落給ふ事「病家の厨に嘉膳（カゼン）なきにはあらず、乃（いまし）其人是を食する事あたはず、かるかゆへに終（つひ）に死す」

*中論・治学「大樂之成、非_レ取_二乎一音_一、嘉膳之和、非_レ取_二乎一味_一、聖人之徳、非_レ取_二乎一道_一」

【参照】『日本国語大辞典』 小学館